

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 芸術 科目 音楽 I

教科： 芸術 科目： 音楽 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（ 繁田 ）

使用教科書：（ 教育芸術社 高校生の音楽 ）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創						
1 学 期	<p>【知識及び技能】</p> <p>初めて聴けるイタリア語の響きや独特なつづりに興味を持つ。楽譜の仕組みや書き方を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>イタリア語で歌いながら、歌うだけでなく歌詞の意味を考へるよう心掛ける。</p> <p>歌詞を通して、聞く人に自分の感情を伝えるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>学習を通して、自己の課題を発見し、成長につなげるとともに、音楽に興味をもって自ら様々な音楽に接するよう心掛ける。</p>	<p>・イタリア歌曲</p> <p>Caro mio ben O sole mio Lascia ch'io pianga Nessun dorma Ombra mai fu</p> <p>・楽譜に親しむ</p>	○	○	○	○	<p>①イタリア歌曲を楽譜に従って歌うことができる。</p> <p>②イタリア語の歌詞で歌うことができる。</p> <p>③美しいとされる発声方法で歌うよう心掛ける。</p> <p>④楽譜の仕組みを理解する。</p> <p>⑤イタリア歌曲の構成要素間の関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを音楽的に捉え、問題を解決したり、解決の過程を振り返って事象の音楽的特徴や他の事象との関係を考察したりすることができる。</p> <p>⑥イタリア歌曲のよさを認識し、事象の考察や問題の解決に活用しようとしている。</p> <p>⑦イタリア歌曲の演奏において、粘り強く歌え、その過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとしている。</p>	○	○	○	12
	<p>【知識及び技能】</p> <p>英語の歌の響きに興味を持つ。物語と音楽、歌と演技が同時に進行することに興味を持つ。楽譜の仕組みや書き方の理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>英語で歌いながら、歌うだけでなく歌詞の意味を考へるよう心掛ける。</p> <p>歌詞を通して、聞く人に自分の感情を伝えるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>学習を通して、自己の課題を発見し、成長につなげるとともに、音楽に興味をもって自ら様々な音楽に接するよう心掛ける。</p>	<p>・ミュージカルと英語の歌</p> <p>West Side Story Tonight America Amazing Grace Oh Happy Day A Whole New World Imagine</p> <p>・楽譜の仕組みを知る</p>	○	○	○	○	<p>①ミュージカルナンバーを楽譜に従って歌うことができる。</p> <p>②英語の歌詞で歌うことができる。</p> <p>③美しいとされる発声方法で歌うよう心掛ける。</p> <p>④楽譜の仕組みを理解する。</p> <p>⑤ミュージカルナンバーの構成要素間の関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを音楽的に捉え、問題を解決したり、解決の過程を振り返って事象の音楽的特徴や他の事象との関係を考察したりすることができる。</p> <p>⑥ミュージカルナンバーのよさを認識し、事象の考察や問題の解決に活用しようとしている。</p> <p>⑦ミュージカルナンバーの演奏において、粘り強く歌え、その過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとしている。</p>	○	○	○	14
2 学 期	<p>【知識及び技能】</p> <p>ギターの響きに興味を持つ。ギターの演奏法に興味を持つ。楽譜の仕組みや書き方の理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>ギターを弾きながら、音の出る仕組みやコードの構成について考へるよう心掛ける。</p> <p>ギターを通して、聞く人に自分の感情を伝えるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>学習を通して、自己の課題を発見し、成長につなげるとともに、音楽に興味をもって自ら様々な音楽に接するよう心掛ける。</p>	<p>・器楽（ギターを中心に）</p> <p>ギターの知識</p> <p>ギターの奏法</p> <p>・楽譜の知識を深める。</p>	○	○	○	○	<p>①ギターのコードがわかる。</p> <p>②ギターを楽譜に従って演奏したり弾き語りしたりすることができる。</p> <p>③美しいとされる音色で演奏するよう心掛ける。</p> <p>④楽譜やコードフォームの仕組みを理解する。</p> <p>⑤ギターの構成要素間の関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを音楽的に捉え、問題を解決したり、解決の過程を振り返って事象の音楽的特徴や他の事象との関係を考察したりすることができる。</p> <p>⑥ギターのよさを認識し、事象の考察や問題の解決に活用しようとしている。</p> <p>⑦ギターの演奏において、粘り強く練習し、その過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとしている。</p>	○	○	○	14
	<p>【知識及び技能】</p> <p>フランス音楽の響きに興味を持つ。物語と音楽、歌と演技が同時に進行することに興味を持つ。初期のフル・オーケストラを付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>英語で歌いながら、歌うだけでなく歌詞の意味を表現するよう心掛ける。</p> <p>歌詞を通して、聞く人に自分の感情を表現するよう心掛ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>学習を通して、自己の課題を発見し、成長につなげるとともに、音楽に興味をもって自ら様々な音楽に接するよう心掛ける。</p>	<p>・オペラとフランス音楽</p> <p>椿姫</p> <p>乾杯の歌</p> <p>誰も寝てはならぬ</p> <p>黒い猫が欲しかった</p> <p>愛の賛歌</p>	○	○	○	○	<p>①歌劇のナンバーを楽譜に従って歌うことができる。</p> <p>②フランス語の歌詞で歌うことができる。</p> <p>③美しいとされる発声方法で歌うよう心掛ける。</p> <p>④楽譜を迅速に読み取ることができる。</p> <p>⑤歌劇の構成要素間の関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを音楽的に捉え、問題を解決したり、解決の過程を振り返って事象の音楽的特徴や他の事象との関係を考察したりすることができる。</p> <p>⑥歌劇のよさを認識し、事象の考察や問題の解決に活用しようとしている。</p> <p>⑦歌劇の学習において、粘り強く歌え、その過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとしている。</p>	○	○	○	14
3 学 期	<p>【知識及び技能】</p> <p>様々な音楽の響きに興味を持つ。音の響きに合わせた作曲をする。フル・オーケストラを向上させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>音楽家と触れながら、歌詞の意味の表現に自を向けるよう心掛ける。創作活動を通して、聞く人に自分の感情を表現するよう心掛ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>学習を通して、自己の課題を発見し、成長につなげるとともに、音楽に興味をもって自ら様々な音楽に接するよう心掛ける。</p>	<p>・様々な音楽</p> <p>日本の音楽</p> <p>アジアやアフリカの音楽</p> <p>創作</p> <p>In wunderschönen Monat Mai</p> <p>野ばら</p> <p>時の旅人</p>	○	○	○	○	<p>①様々な音楽を楽譜に従って歌うことができる。</p> <p>②様々な音楽を原語で歌うことができる。</p> <p>③その音程にふさわしい発声方法で歌うよう心掛ける。</p> <p>④楽譜を迅速に書くことができる。</p> <p>⑤日本やアジア、アフリカの音楽の構成要素間の関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを音楽的に捉え、問題を解決したり、解決の過程を振り返って事象の音楽的特徴や他の事象との関係を考察したりすることができる。</p> <p>⑥日本やアジア、アフリカの音楽のよさを認識し、事象の考察や問題の解決に活用しようとしている。</p> <p>⑦創作活動において、粘り強く歌え、その過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとしている。</p>	○	○	○	16
	合計										

